

消費者だより

役員・理事からのメッセージ

(藤井 真理子)

今年の夏は、連日命に関わる危険な暑さが続き、エアコンの効いた部屋で過ごす毎日でした。国内最高気温が41.8度を記録するなど、例年以上に厳しい暑さに熱中症対策、体調管理に心を痛める夏でした。また、線状降水帯による集中豪雨で土砂崩れなどの災害が各地で発生し、お米や農作物等に大きな被害を受けました。年々、夏の暑さが厳しくなっていくのを実感している人は多いと思います。私たちの暮らしや健康を脅かす地球温暖化がどんな影響を与えるかを、私たち一人ひとりが少しでも関心を持ち“自分のこと”として考えることが大切だと思います。日常生活の中で気がついたことから始めてみて下さい。

こまめに部屋の電気をけす、食品ロス、地産地消など、毎日の生活のちょっとしたムダを減らすことや買い物で少し気をつけること。そうした目に見えない行動を何度も繰り返して取り組んでいくことが大切だと感じます。私たちのきれいな地球のために。

今、私たちのできることを行動にうつしてみましょう。



活動紹介

児童クラブへの出前教室の実施

夏休み中の児童クラブでの出前教室を今年は3ヶ所で実施しました。

第1部「私たちの環境を学ぶ」では、地球温暖化防止について紙芝居やクイズを取り入れて学び、第2部「お買い物体験」では、一人1000円（擬似紙幣）をもって、100円、200円、300円コーナーでお買い物をしてお弁当を作る体験遊びをしました。

最近、クレジットカードやスマホ決済が増え、現金で買い物をする機会が減っていることから、今回は目に見える形でお金のやり取りを体験し、お金の大切さと使い方を学んでほしいと考え、お金のやり取りを増やすプログラムに改善しました。

また来年も、子どもたちとの出会いを楽しみに、試行錯誤しながら、よりよい出前教室を続けていきます。



○第2栗野児童クラブ

7月22日(火)、第2栗野児童クラブで出前教室を行いました。1年生から6年生総勢48名の児童たちと、楽しく勉強し新しい試みの体験です。

第1部では、紙芝居に目を釘付けにし、クイズには手を上げ、解説には耳を傾けていました。

第2部のお買い物体験では、ひとりでお金を持って買い物を体験した事がない児童が多い中、個々にお金と籠を手し、目を輝かせ、品物をお金と相談しながら買っていました。とても楽しそうでした。「お金の使い方勉強になりました。」との感想に私たちの口元に笑みがこぼれました。



○黒河児童クラブ

7月25日(金)、黒河児童クラブにおいて出前教室を行いました。

第1部の「私たちの環境を学ぶ」では、紙芝居と博士の話による地球温暖化についての学びの後、環境〇×クイズに挑戦しました。低学年の子どもたちも、博士の話をよく聞いて理解していることに感心しました。

第2部のお買い物体験は、とても盛り上がり好評でした。「初めて一人で買い物をした」「みんなで買い物して楽しかったし、みんなが買ったものを見るのも楽しかった」などの声や、会話の中では「転売」「ペイペイ」など、今どきの買い物事情が見えてくる言葉も聞かれました。

先生からは「クイズでは、水やゴミの話など生活の中に根付いていることの話も聞けて良かった」「お買い物体験は、目をキラキラさせてどの子もすごく楽しそうだった」「自分でお金をもって買い物するのはこんなに楽しいんだと感じた」との声を聞かせていただきました。

子どもたちの「楽しかった!」の聲が、スタッフのモチベーションにもなっています。楽しく学べる出前教室をめざしてこれからも取り組んでいきます。



○南児童クラブ

8月1日(金)、南児童クラブへ出前教室に行きました。第一部では環境についての紙芝居やクイズを行いました。皆、熱心に聞いていて何かを感じていました。



第2部ではお買い物体験で、各自がお金を持ち自分の好きな物を買ってお弁当箱に並べました。子供たちの感想は、お母さんが苦労してお弁当や食事の用意をしてくれる事に感謝している事、また、高学年の子供たちが低学年にそっと寄りそっている思いやりの姿に感動しました。お金を払って買い物をする体験も必要な事だと思いました。



先生からのメッセージ

(第2栗野児童クラブ 橋本 典久 様)

夏休みの初日、7月22日(火)に消費者連絡協議会の5名の方に来ていただき、「考えよう私たちの環境」と題して出前講座を催していただきました。

まずは、紙芝居により、自然環境が壊れると我々の生活にどのような影響があるのかを学びました。その途中で○×クイズがあり、しっかり紙芝居をみていないと答えられない問題に、なかなか考えられた構成だなと感じました。北極の氷が解けると、住む土地が無くなるという島国のお話には児童も感慨深げに聞き入っていました。次に、買い物をしてお弁当を作ろうという企画。1000円の擬似紙幣で自分の好きな物を買ってお弁当箱に詰めようという体験学習でした。座学だけでなく、実際に買い物を模擬体験し、おつりをしっかり把握し、上手に理想のお弁当を作り上げるという学習は、おつりの計算だけでなく栄養や彩りを考えるなど色々な要素の学びが含まれていると感じました。

今年は本当に異常な暑さの中わざわざ来所いただき、そして色々と考えられた企画で児童に楽しくためになる時間を提供くださりありがとうございました。

インフォメーション

○市内研修会の開催

- ・開催日程：10月17日(金)
11:30～15:40
- ・行 先：柴田氏庭園
- ・テーマ：コミュニティバスに乗って郊外の名所を探访 (ガイドが案内)
- ・行 程：白銀町→柴田氏庭園→白銀町
- ・参加費：1,500円/一人
(バス代金と入館料を含む)
- ・募集人員：15名(先着)

[柴田氏庭園]

[甘棠館]



○つるが環境フェアーへの出展

- ・開催日程：11月29日(土)
9:30～16:00
- ・会 場：きらめきみなと館
- ・内 容：
- パネル展示による活動紹介
- 自然と体に優しい石鹼の販売



○会員を募集しています

- ・あなたの周りに、消協の活動に関心のある方はいらっしゃいませんか？ 消協では「賢い消費者になろう」を合言葉に、研修、勉強会、啓発活動を行っています。
- ・私達の生活に役立つことを、一緒に学び実践しましょう。ご友人もお誘いいただき是非ご加入ください。

○体と環境に優しい石鹼利用を推奨しています。

- ・お問い合わせは以下までお願いします。
☎ 藤井 真理子 ☎ 090-5179-2056

編集後記

記録的猛暑が続く中、熱中症にとどまらない健康的リスクが潜むという。熱中症の予防と初期対応が大切です。また、コロナもまだまだ増えており油断ができません。大雨などによる自然災害の増加、特に夏から秋の初めは「出水期」と呼ばれ、台風や線状降水帯による集中豪雨が発生しやすい時期です。防災情報を理解し避難方法をよく確認しておく事が大切です。健康はバランスの良い食事から。夏の疲れを残さず、乗り切りましょう！

